

事務事業の見直し状況について

1 各所管からの見直し提案について

本市の行財政改革に向けた取組の一環として、平成18年度予算に計上されている事務事業を基本に、経費の縮減や事務の効率化等を図るため、その在り方等を全庁的にゼロベースで見直すこととし、各所管への検討以来を行い、6月末現在で203件の提案がありました。

これらについては、実現に向けた課題等の整理や検討を行う必要があるため、現在、関係所管の整理や内容等の整理検討を行っています。

また、事務事業検討部会において、今後、既に提案がなされている項目以外に、他市の例等も参考とし、新たに取り組むべき事項がないかの検討を行うこととしています。

○各所管からの提案に係る検討部会別集計

部会名	件数
事務事業検討部会	136
民間活用検討部会	38
定員管理検討部会	74
財政運営検討部会	24

※重複があるため、所管別計とは一致しない

※今後、内容整理により部会間の移動等有り

2 合併調整項目

合併調整項目（約1800項目）は、これまでの市町村の枠組みの中でそれぞれ調整がなされてきた経緯があります。これらについては、現状における厳しい財政状況を踏まえ、新市における再検討を行う必要があることから、すべてゼロベースで見直すこととし、議会等においても、このような考えを示しているところです。

これらの合併調整項目については、各所管に対し行財政改革に向けた検討を行う中で、現在の対応状況、見直し検討事項及び合併時に未調整であった事項の今後の方針について現状調査を行ったところであり、現在整理中となっておりますが、調査結果の概要は別紙のとおりとなっております。

なお、これらの合併調整項目に係る今後の取り扱いについては、行財政改革の視点から、本市に設置した津市行財政改革推進本部において、今後の調整及び進行管理を行うこととし、行財政改革全般に係る事務事業等の見直しの検討を所掌する事務事業検討部会において、各専門部会及び各所管による検討等の調整を行うこととしています。

合併調整項目現状調査の結果概要

合併調整項目（約 1,800 項目）を調整方針の基に、下記のとおり分類する。

「合併と同時に調整する」	999 項目
「現行のまま調整する」	483 項目
「合併後 1～5 年程度で調整する」	213 項目
「廃止する」	113 項目

◎各所管の合併調整項目への現状における対応状況の報告は以下のとおりです。

- 1 「合併と同時に調整する」と調整された項目 … 999 項目
調整内容どおりの項目は 978 項目
その内、担当部署から見直しが必要であると回答があった項目は 13 項目
調整内容変更の項目は 21 項目
- 2 「現行のまま調整する」と調整された項目 … 483 項目
調整内容どおりの項目は 475 項目
その内、担当部署から見直しが必要であると回答があった項目は 9 項目
調整内容変更は 8 項目
- 3 「合併後 1～5 年程度で調整する」と調整された項目 … 213 項目
- 4 「廃止する」と調整された項目 … 113 項目
調整内容どおりの項目は 112 項目
調整内容変更は 1 項目

参考：上記の見直しが必要であると回答があった以外に、行財政改革の視点から見直し検討が必要と考えられる項目を行政経営課において整理を行っている 約 60 項目（現在整理中）